

令和6年度 近畿北陸学生ヨット団体戦  
レース公示

Version 20 September 24

NOR9 期日変更

1. 共同主催 NPO 滋賀県セーリング連盟 京都府セーリング連盟  
近畿北陸学生ヨット連盟
2. 後援 富山県セーリング連盟  
石川県セーリング連盟
3. 場所 滋賀県柳ヶ崎ヨットハーバー
4. 競技種目 国際470級、国際スナイプ級
5. 大会期日 令和6年10月3日～10月6日
6. 競技日程

10月3日	主将艇会議	16:00
10月4日	開会式	8:10
	ブリーフィング	開会式に引き続き行う。
	470級予告信号	10:00
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	1日目第2レース以降	前のレースに引き続き行う。
10月5日	ブリーフィング	8:20
	470級予告信号	9:30
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	1日目第2レース以降	前のレースに引き続き行う。
10月6日	ブリーフィング	8:20
	470級予告信号	9:30
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	それ以降のレース	前のレースに引き続き行う。
	閉会式	

6.1 本大会のレース数は両クラス共に、最大10レースとする。1日の最大レース数は4レ

## 令和6年度近畿北陸学生ヨット連盟

ースとする。尚、本大会で計画された全レースを行うため、当日までの計画に対して1レースを超えないまで、レースを前倒しで行う場合がある。

- 6.2 10月4・5日は15:30を過ぎての、10月6日は14:00を過ぎての予告信号は発しない。
- 6.3 帆走指示書はエントリーフォーマット配布の段階で各大学に配布する為、主将会議での配布は行わない。

### 7. 規則

- 7.1 本大会は「セーリング競技規則」(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。但し、帆走指示書は、RRSの一部を変更している。
- 7.2 [DP]本大会は、現行の「470級学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」及び『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。
- 7.3 本大会は、RRS付則Pを適用する。
- 7.4 RRS87及び470クラス規則A6.2に基づき、470クラス規則の規則C節に次の文章を追加する：「完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてもよい。」
- 7.5 RRS87及びスナイプクラス規則A6に基づき、スナイプクラス規則の規則C節に次の文章を追加する：「完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてもよい。」
- 7.6 SCIRA 規則の『国内及び国際選手権大会の運営規定』は、同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。
- 7.7 規則41(a)~(d)に加えて、「(e)自チームの他艇からの情報」を追加する。
- 7.8 規則60.1(b) (艇は救済要求することができる)に以下を追加する。  
『ただし、艇は自チームの他艇から受けた損傷または損害に基づいて、救済要求を行うことはできない』

### 8. 参加資格

- 8.1 競技者は、(公財)日本セーリング連盟2024年度メンバーであって、かつ、全日本学生ヨット連盟規約第6条を満たしていなければならない。
- 8.2 470級の競技者は、公示10.1に加えて、日本470協会2024年度団体登録を済ませた団体に所属する者でなければならない。
- 8.3 スナイプ級の競技者は、公示10.1に加えて、2024年度SCIRA会員登録を済ませていなければならない。
- 8.4 各大学、各クラス1チームのみとする。1チームは3艇までとし、2艇または1艇であっても1チームとして出場できる。また、予備艇を1艇登録することができる。
- 8.5 帆走指示書に従う場合、そのチームが登録した競技者間で乗員交替を行ってよい。参加しようとするチームは、公示8.1から8.3を満たす競技者を、公示9に従って登録しなければならない。

# 令和6年度近畿北陸学生ヨット連盟

## 9. エントリー

### 9.1 エントリー申し込み エントリー期日 2024年9月27日(金)

- ①エントリーフォーマットを近畿北陸学生ヨット HP「各種書類」よりダウンロード
- ②エントリーフォーマットに必要事項を記入
- ③近畿北陸学生ヨット連盟宛にエントリーフォーマットをメールで送信する

メールアドレス：[kinhokugakuren.biwako@gmail.com](mailto:kinhokugakuren.biwako@gmail.com)

### 9.2 エントリー

エントリー料：1チーム 25,000円

※エントリー料については、期日までに振り込みを行う。振り込みは個人名ではなく 大学名とすること。

振込先は次の通り。 近畿北陸学生ヨット連盟

キンキホクリクガクセイヨットレンメイ

滋賀銀行 瀬田駅前支店(190) 普通 580905

## 10. [DP]艇

- 10.1 艇は、現行の「470級学連申し合わせ事項」または「スナイプ級学連申し合わせ事項」を満たさなければならない。
- 10.2 470級の艇は、公示10.1に加えて、日本470協会2024年度団体登録を済ませた大学に所属する艇でなければならない。
- 10.3 スナイプ級の艇は、公示10.1に加えて、2024年度デコールシールを貼ってあるものでなければならない。
- 10.4 原則として自校所有艇とするが、レース委員会の承諾を得た場合チャーター艇でも可とする。チャーター艇の場合でも公示10.1、10.2、10.3を満たさなければならない。
- 10.5 艇は、チャーター艇の場合を除き「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」に定められた表示をしなければならない。チャーター艇をエントリーする場合は、LINEオープンチャット「令和6年度 近畿北陸学生ヨット団体戦」で、チャーター艇である旨を申告しなければならない。

## 11. [DP]セール

- 11.1 セールは、各自持参したものを使用すること。

## 令和6年度近畿北陸学生ヨット連盟

- 11.2 同一チーム内で、同一のセールナンバーの使用は認めない。
- 11.3 470級のセールナンバーとスピネーカーの番号は一致していなければならない。
- 11.4 エントリーしたセールナンバーと一致する艇体の計測証明書をエントリー期日までに、PDFにて近畿北陸学生ヨット連盟のメールアドレスに大学ごとに提出しなければならない。  
また、メールで提出する際に、件名を次の通りにすること。「大学名、計測証明書、添付書類のナンバー」

### 12. コース

- 12.1 **【帆走指示書添付図A】**は、レグ間のおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 12.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。
- 12.3 予告信号以前に、レース委員会信号艇にコースを指示する文字を掲示する。コースを示す文字と、通過するマークの順序を**【帆走指示書添付図A】**に表す。

### 13. 艇が出会った場合

艇がタックするためのルームが必要であること、または声掛けに応じることを示す代替手段として、対象の艇を目視し、手を水面と並行に大きく振ることとする。

### 14. 得点

- 14.1 クラス別のチーム順位は、実施されたすべてのレースについて、チームごとに全ての得点を加算し、総得点の低いチームを上位とする。
- 14.2 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの本大会の全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
- 14.3 公示14.1及び14.2において、各クラス3艇に満たないチームの得点には、必要艇数分のDNCの得点を加算する。
- 14.4 クラス別及び総合のチーム総得点のタイについては、RRS A8を、「艇」を「チーム」と読み替えた上で適用する。
- 14.5 本大会の成立には、1レースを完了することが必要である。
- 14.6 『除外できない失格(DNE)』を課された艇には、シリーズに参加した艇の数に5を加えた得点が記録される。これはRRS A5.2を変更している。
- 14.7 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、公式掲示板の**【得点照会フォーム】**をレース委員会に提出することで、得点及び成績の修正を要求することができる。

## 15. [DP]支援艇

- 15.1 支援艇は、レース委員会に指定された緑色旗を目立つように掲揚しなければならない。
- 15.2 支援艇は、規則に従わなければならない。
- 15.3 支援艇の代表者は、プロテスト委員会から要請された場合、審問に出席しなければならない。
- 15.4 RRS37に基づき、レース委員会が音響信号一声と共にV旗を掲揚した場合、全ての運営艇、支援艇は可能な場合には、捜索と救助の指示を受けるためにレース委員会の無線の通信チャンネルを聴取しなければならない。

## 16.肖像権

シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体のウェブサイトに掲載される場合がある。

## 17. 賞

各クラス	賞状とトロフィー1～3位
総合	賞状とトロフィー1～3位

賞は次のように与える。

470 クラスは1～4位まで、スナイプクラスは1～3位までのチームに全日本学生ヨット選手権大会への出場権を与える。辞退するチームがあった場合、次点を繰り上げて出場権を与えるものとする。

## 18.責任の否認

本大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS3 参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 19.競技者への通告

競技者への通告はRacing of sailing(以下、「[オンライン掲示板](#)」という)において掲示される。また、本大会に関わる文書・情報はLINEオープンチャットにも情報を展開する。本大会参加者は下のQRコードからLINEオープンチャットに加入すること。登録名は次の通りとする。大会参加者以外の加入を防ぐ目的で、登録名が適切でない場合には陸上本部の判断により当該加入者をオープンチャット上から削除する。

競技者	「セール No.+ s/c + 氏名」
支援者	「大学名 + 氏名」
レース委員会/プロテスト委員会/テクニカル委員会	「RC/PC/TC + 氏名」

令和6年度近畿北陸学生ヨット連盟

以上

